

平成30年10月30日

会社名： 日本エンタープライズ株式会社
(東証一部 コード番号 4829)
代表者名： 代表取締役社長 植田 勝典
問合せ責任者： 常務取締役 田中 勝

未来を創るInnovatorを支援する 「異能vationプログラム」に協賛！ ～「ジェネレーションアワード部門」で特別賞を贈呈～

日本エンタープライズ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：植田勝典）は、総務省が、株式会社角川アスキー総合研究所に業務実施機関として委託する、これからの日本を創るInnovator（開拓者）を支援する「異能vationプログラム」に、協賛企業として参画しています。

「異能vationプログラム」は、平成25年、総務省が、情報通信審議会諮問「イノベーション創出実現に向けた情報通信技術政策の在り方」の提言を受け、ICT成長戦略の1つとして、イノベーション（社会経済変革）創出を目的としてスタートしたプログラムです。

平成30年度の「異能vationプログラム」は、ICTの分野において、
①破壊的価値を創造する、奇想天外でアンビシャスな技術課題への挑戦を支援する「破壊的な挑戦部門」
②“未来がより良くなるような、ちょっとした独自のアイデア” “こだわりの尖った技術やモノ” “自らが発見した実現したい何か”を表彰する「ジェネレーションアワード部門」
の2部門から成り、総数11,420件の応募がありました。その中から「破壊的な挑戦部門」最終選考通過の技術課題が11件、「ジェネレーションアワード部門」『分野賞』が10件、『協賛企業特別賞』36件が選定され、平成30年10月24日に授賞式が開催されました。

当社は、「異能vationプログラム」の活動趣旨に賛同し、本間英一郎氏が開発した『ビーコン技術を応用した通訳ボランティア発見アプリ』に「ジェネレーションアワード部門協力協賛企業特別賞」を贈呈いたしました。

「異能vationプログラム」の詳細は、下記のホームページをご覧ください。



「異能ジェネレーションアワード」授賞式（平成30年10月24日開催）

「異能 vation プログラム」

<http://www.inno.go.jp/result.php>



本件に関するお問合せ

日本エンタープライズ株式会社（広報・IRグループ）

TEL:03-5774-5730

EMAIL:ir@nihon-e.co.jp

<http://www.nihon-e.co.jp/>